

①

令和4年度  
当初予算案の概要

令和4年2月

浜松市

○表示単位未満を四捨五入していますので、内訳と合計や、伸び率等の計算が一致しないことがあります。

○表中「-」は数値がない場合、表中「0」は表示単位未満の数値がある場合を示します。

# 目 次

1	令和4年度当初予算編成の基本的な考え方	2
2	予算規模	3
3	令和4年度当初予算案のポイント	4
4	予算案の概要	20
	(1) 一般会計予算規模	20
	(2) 一般会計歳入	20
	(3) 一般会計歳出	23
	(4) 特別会計、企業会計	25
5	市債残高	26
6	戦略計画2022基本方針の主要事業	27
	分野別計画1 産業経済	28
	分野別計画2 子育て・教育	43
	分野別計画3 安全・安心・快適	59
	分野別計画4 環境・エネルギー	75
	分野別計画5 健康・福祉	80
	分野別計画6 文化・生涯学習	95
	分野別計画7 地方自治・都市経営	102

## 1 令和4年度当初予算編成の基本的な考え方

### ○予算編成の考え方

- ・令和4年度は、都市の将来像である「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」、未来の理想の姿「1 ダースの未来」の実現に向け、長期的な視野に立ち、戦略計画を核としたPDCAサイクルにより、諸施策を着実に推進。
- ・デジタルの力や多様な地域資源を最大限活用し、「戦略計画 2022 の基本方針」の重点化テーマ「サステナブルな地域社会の創造」を実現するため、「若者がチャレンジできるまち」「子育て世代を全力で応援するまち」「持続可能で創造性あふれるまち」の「3つのまち」を創る施策に重点を置いた編成。
- ・事業の廃止、見直し、選択と集中を徹底し、限られた財源を最大限有効に活用することで、規律ある財政運営に留意しつつ、過去最大となる予算額を確保。
- ・デュアルモードへの取り組みをはじめ、デジタル化の推進、産業力の強化、子育て・教育環境の向上、健康寿命の延伸や防災・減災対策、交流人口の増大、公共施設やインフラ施設の適切な維持更新など、直面する行政課題への対応を的確に反映。

## 2 予算規模

○ 全会計合計 6,679 億円 (3年度 6,434 億円、245 億円の増、 3.82%)

○ 一般会計 3,640 億円 (3年度 3,501 億円、139 億円の増、 3.97%)

〔 総予算 5,837 億円 (3年度 5,565 億円、272 億円の増、 4.89%)  
 ※総予算は、全会計合計から会計間でやりとりする重複部分等を控除。 〕

(単位:千円・%)

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
一般会計	364,000,000	350,100,000	13,900,000	3.97
特別会計	226,515,000	220,997,500	5,517,500	2.50
企業会計	77,416,677	72,279,164	5,137,513	7.11
計	667,931,677	643,376,664	24,555,013	3.82

※三大地、四大地、赤佐の各財産区特別会計を含まない。

### ▲ 市債残高 (全会計合計)

・ 4年度末市債残高 4,462億円 (3年度末見込 4,452億円)

市民一人あたり 564千円 (3年度末見込 560千円)

### (参考) 中期財政計画の計画値

・ 4年度末残高 4,558億円 (3年度末残高 4,646億円)

市民一人あたり 577千円 (3年度末残高 585千円)

### 3 令和4年度当初予算案のポイント

令和4年度当初予算は、戦略計画2022の基本方針における重点化テーマ「サステナブルな地域社会の創造」に資する事業に重きを置いた編成としました。

以下、令和3年度2月補正予算に計上し、令和4年度に繰り越して執行する事業もあわせて表記しています。

#### ◆若者がチャレンジできるまち

##### 1 若者世代の転入促進

###### (1) 移住・定住の支援と関係人口の創出

- ✓ハマライフ住宅取得費等助成事業 34,500千円  
市外からの移住者による住宅取得や移転等に対する助成
- ✓ハマライフ I J U (移住)・オン・デマンド事業 6,371千円  
ICTを活用したオンライン移住相談やPR動画の配信

###### (2) UIJターンの促進

- ✓奨学金返還支援事業 1,598千円  
中小企業と連携した奨学金返還支援による産業人材の確保及び移住促進
- ✓新卒者向けU I J ターン就職促進事業 13,068千円
- ✓マッチングアドバイザー派遣事業 5,537千円  
新卒者及びUIJターン希望者と市内企業とのマッチング支援
- ✓はじめようハマライフ助成事業 10,100千円  
東京圏から浜松市へ移住・就業した者に対する補助金

##### 2 地元産業力の強化

###### (1) 既存産業の高度化、成長産業・新産業の創出

- ✓グローバルものづくり企業連携事業 19,530千円  
イスラエルとインドへのミッション団派遣、オンラインイベント開催
- ✓起業家育成支援事業 39,954千円
  - ・創業支援事業費補助金 29,991千円
  - ・小中高校生向け起業家講座事業 300千円
- ✓(新規)デザイン思考人材育成事業 4,060千円  
デザイン思考を習得した人材を輩出し、新製品開発や高付加価値化を促進
- ✓EVシフト対応支援事業 64,433千円  
自動車関連企業の技術力向上、新製品開発支援

- ✓（新規）マイスター・ハイスクール推進事業 一千万円  
絶えず進化する最先端の職業人材育成システムをリアルタイムで構築
- ✓（新規）創業型事業承継支援事業「ツグはまコンシェルジュ」1,095千円  
事業承継による創業希望者と後継者不在企業とのマッチングを支援
- ✓事業承継支援事業 4,481千円  
中小企業者への訪問・相談により、事業継承に対する意識を醸成
- ✓（新規）繊維産業海外販路開拓支援（パリ・ミラノ） 12,871千円
- ✓（新規）トライアル発注認定事業 300千円  
本市の支援策等により開発された新製品を優先調達し販路拡大を支援
- ✓企業立地促進助成事業 2,526,283千円  
促進助成36件 約17億円

## (2) 地元産業とスタートアップとの協業促進

- ✓スタートアップ支援事業 402,156千円
  - ・ファンドサポート事業 290,000千円
  - ・実証実験サポート事業 44,860千円
  - ・Next Innovator育成事業 32,000千円  
ビジネスを創出し、グローバルに活躍できる人材を育成
  - ・（新規）スタートアップ成長支援事業 10,475千円  
市内スタートアップに対し、事業成長に必要な知識・ノウハウを提供
  - ・（新規）スタートアップ支援PR事業 5,159千円  
充実した支援策等をホームページにより積極的にPR
  - ・（新規）次世代理工系人材育成事業 4,300千円  
数学に強い次世代を担う人材を育成し、経営者及びトップ技術者を創出
  - ・「ものづくり×スタートアップ」によるイノベーション創出促進事業  
12,000千円  
ものづくり企業の技術とスタートアップの革新的な技術やアイデアを融合
- ✓スタートアップ誘致事業 39,174千円
  - ・首都圏企業拠点誘致事業 11,000千円  
首都圏企業を対象とした情報発信及び誘致活動
  - ・市外スタートアップ等進出支援事業費補助金 6,000千円  
市内オフィス等を利用する市外スタートアップに対し賃料を助成
- ✓首都圏ビジネス情報センター事業 13,782千円
  - ・（新規）浜松スタートアップナイト開催事業 1,500千円  
首都圏においてスタートアップ誘致をテーマにシンポジウムを開催

### 3 もうかる農業・持続可能な森林経営の実現

#### (1) 農林水産業の経営力強化と高付加価値化

- ✓ 農業経営塾開催事業 2,808千円

意欲ある農業者に向けた事業を実施し、次代の農業を牽引する人材を育成

- ✓ スマート農業推進事業 32,855千円

先進的栽培技術設備等の導入に対する助成

- ✓ WEBフードテーマパーク事業 17,990千円

ウェブサイトのコンテンツ拡充など

- ✓ 産地生産基盤パワーアップ事業 768,803千円 (2補)

産地の生産体制強化や集出荷機能改善に向けた取組を支援

- ✓ スマート林業推進事業 8,365千円

林道情報をデジタル化し、災害発生時の被災状況把握と情報発信を迅速化

#### (2) 国内外の販路開拓

- ✓ 食と農の地域ブランド推進事業 14,686千円

- ・ (新規) 浜松パワーフード生産者と料理人マッチング事業 956千円

生産者等を対象とした交流会を開催

- ✓ 海外販路拡大事業 14,038千円

- ・ JALと連携したタイ「トンロー日本市場」への出展 3,632千円

- ・ 三遠南信地域で連携した米国での現地プロモーション 1,668千円

#### (3) 就農希望者の支援

- ✓ (新規) 農業次世代人材投資資金農業者メンター制度事業 1,004千円

農業経営や地域生活等を助言指導する先輩農業者(メンター)制度を創設

- ✓ (新規) 経営発展支援事業費補助金 206,250千円

認定新規就農者が実施する経営発展のための機械・施設等導入に対する支援

#### (4) 持続可能な森林経営

- ✓ (新規) 森林サイクル適正化検証事業 2,739千円

今後の森林管理の適正化に向けた皆伐、再造林及び天然更新の調査・検証

- ✓ 森林経営管理推進事業 48,799千円

林業の活性化と環境改善のため、法に基づく適切な森林管理を推進

- ✓ 天竜材の家百年住居る助成事業 82,330千円

FSC認証材を使用した住宅建築を支援し、天竜材の地産地消を推進



#### 4 だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備

✓就職氷河期世代インターンシッププログラム事業 20,632千円

✓就職氷河期世代支援プロモーション事業 2,068千円

支援対象者の正規雇用化を推進

✓外国人の雇用・就労に関する相談事業 6,912千円

✓女性就労支援事業 3,800千円

✓高齢者雇用促進・就労支援事業 17,971千円

ハローワーク浜松と連携し、高齢者の求人開拓など就労環境整備を推進

### ◆子育て世代を全力で応援するまち

#### 1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

##### (1) 安心して妊娠・出産できる環境づくり

✓（新規）結婚新生活支援事業 42,000千円

新婚世帯の新生活のスタートにかかる住宅取得費用などに対する助成

✓（新規）ふじのくに結婚応援協議会負担金 625千円

静岡県が設置する協議会に参画し、県と協働で結婚支援事業を実施

✓（新規）保育相談センターの設置 3,058千円

自宅等からのオンライン相談に対応したコールセンター機能を新設

✓（新規）保育チャットボットの導入事業 1,595千円

スマホから24時間365日利用できる保育相談サービスの導入

✓母子保健事業予約システム 5,859千円

✓産後ケア事業 25,254千円

母親の心身の回復と安定を促進し、母子とその家族の育児を支援

✓特定不妊治療費支援事業 136,817千円

不妊に悩む夫婦に対し、特定不妊治療に要する治療費を助成

✓子ども医療費助成制度の見直し 47,088千円

高校生までの入院費用及び0歳児の通院無償化により子育て世帯の負担軽減

##### (2) 待機児童解消の推進

✓特定教育・保育施設運営事業 16,293,333千円

認定こども園74園（R3:69園）、私立保育所43園（R3:43園）などの運営に対する施設型給付費

✓私立保育所等整備費助成事業 230,367千円

認定こども園3施設（増改築1、増築2）整備費助成により120人定員拡大

- ✓保育士等確保対策費助成事業 357,270千円
  - ・在園児下の子の優先利用支援事業 142,560千円
  - ・保育士宿舍借り上げ支援事業 214,710千円
- ✓私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業 1,492,212千円  
保育士の処遇改善を図り、離職を防ぐことによって保育士を確保
- ✓保育士、放課後児童支援員等の処遇改善事業 342,725千円  
保育士等の賃上げにより、職員・児童等の処遇改善を支援

### (3) 子どもの貧困対策、子育て支援の充実

- ✓放課後児童会運営支援事業 1,280,806千円  
放課後児童会等 170か所 18か所の増 定員499人増  
令和4年度から委託化を本格実施、令和6年度までに全市統一仕様で委託化
  - ・(新規)放課後児童会保護者負担金助成事業 5,069千円  
就学援助世帯に対し令和6年度の条例施行まで保護者負担金増額分を助成
- ✓放課後児童会施設整備事業 40,528千円  
白脇小放課後児童会設計
- ✓市立保育所における医療的ケア児保育事業 13,818千円  
看護師の配置 佐鳴台保育園
- ✓養育費確保支援事業 2,278千円  
ひとり親家庭に対する養育費確保手続き等の支援
- ✓ひとり親家庭住宅支援資金貸付事業 9,300千円  
就業等に意欲的に取り組むひとり親家庭に対する住宅借上げ資金の貸付
- ✓(新規)ヤングケアラー研修推進事業 2,046千円  
関係機関の相互連携を強化し、把握・発見を確実にを行う体制を構築
- ✓子育て世帯に対するフードパントリー支援事業 15,000千円  
食料品等の配布による生活に困窮する子育て世帯に対する支援
- ✓(新規)子どもの居場所づくり助成事業 2,968千円  
子ども食堂など居場所を提供する事業者の事業立上げ及び活動を支援
- ✓子ども未来応援基金の創設 409,382千円(2補)  
基金創設により、子どもの貧困対策等の地域の取組み継続と発展を支援
- ✓障害児通所支援事業 5,296,174千円  
児童発達支援及び放課後等デイサービスへの通所等に対する給付
- ✓SNSを活用した若者相談支援事業 11,506千円  
電話相談等に踏み切れない若者に対し、SNSを活用した相談体制の強化

## 2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

### (1) 教育環境の整備拡充

- ✓学校情報技術環境整備事業 1,502,173千円  
教育ネットワークシステムのクラウド化、学校HPのCMS環境への移行
- ✓コミュニティ・スクール推進事業 42,169千円  
導入校131校 55校の増 令和6年度全校導入完了予定
- ✓外国人子供教育支援推進事業 43,515千円  
・(新規) 中学生初期日本語指導拠点校の設置 江南中学校内
- ✓学校施設バリアフリー化推進事業 31,207千円  
バリアフリー法に対応した誰もが安心して学べる環境の整備
- ✓学校給食費管理事業 4,185,286千円  
教職員の負担軽減等のため、学校給食費を公会計化
- ✓不登校対策事業 278,220千円  
・校外適応指導教室 9教室  
・校内適応指導教室 30教室 5教室の増
- ✓小中学校特別教室空調設備整備事業 9,900千円  
小中学校132校の特別教室への空調設備の導入可能性調査 約830教室
- ✓(新規) 内野小学校狭隘対策事業 8,664千円  
内野小学校の狭隘対策とともに、学校教育における民間施設活用の検証

### (2) 各指導員、支援員の充実

- |               |       |      |           |
|---------------|-------|------|-----------|
| ✓スクールカウンセラー   | 58人工  | 3人工増 | 105,633千円 |
| ✓発達支援教室支援員    | 107人工 | 6人工増 | 106,071千円 |
| ✓スクールヘルパー     | 141人工 | 7人工増 | 122,332千円 |
| ✓外国人児童生徒教科指導員 | 32人工  | 2人工増 | 39,333千円  |
| ✓校内適応指導教室支援員  | 33人工  | 5人工増 | 32,713千円  |

## ◆持続可能で創造性あふれるまち

### 1 新型コロナウイルス感染症対策

#### (1) 医療提供体制及び検査体制の整備

- ✓新型コロナウイルスワクチン接種事業 2,500,378千円  
ワクチンの追加接種（3回目）及び小児に対する2回接種
- ✓発熱等受診相談センター運営事業 93,490千円  
電話相談、受診調整など患者を対象とした健康フォローアップ
- ✓感染症対策事業 612,894千円  
感染症患者の入院医療費等を公費負担
- ✓食中毒、感染症検査事業 69,487千円  
検査試薬等の購入
- ✓医療調整本部事業 55,608千円  
患者搬送、自宅療養体制の整備
- ✓PCR検査センター設置運営事業 10,696千円  
ドライブスルー、ウォークスルー方式による検体採取所の設置など

#### (2) 感染症拡大防止と生活支援

- ✓小中学校における感染症対応 202,050千円（2補）
- ✓私立保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業 111,700千円  
感染症対策物資の購入費、消毒作業等に対する支援
- ✓新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 65,577千円  
感染症の影響により生活に困窮する世帯に対して自立支援金を支給
- ✓はままつ安全・安心な飲食店認証制度事業 267,890千円
  - ・1億円キャッシュバックキャンペーン事業 260,000千円
- ✓シティプロモーション事業
  - ・電子決済サービス等を活用したポイント還元事業 840,000千円

#### (3) 業務継続確保

- ✓新型コロナウイルス感染症対策貸付金利子助成事業 993,000千円
- ✓新型コロナウイルス感染症対策デジタル化応援事業 220,000千円  
コロナ禍で売上が減少している中小企業者のデジタル化を支援
- ✓マイクロツーリズム推進支援事業 100,000千円  
市民を対象とした市内のホテル及び旅館での宿泊に対する助成
- ✓サテライトオフィス設置事業 4,050千円  
災害発生時等においても市民サービスを継続して提供可能な体制の強化
- ✓執務環境整備事業 103,662千円（2補）  
OAフロア化やフリーアドレス導入により業務効率を向上

## 2 予防・健幸都市の実現

- ✓在宅医療ICT推進事業 9,067千円  
中山間地域におけるオンライン診療を推進し医療基盤を向上
- ✓(新規)先進ロボット手術開発学講座事業 30,000千円  
浜松医科大学が実施する講座を支援し、地域の医療サービス水準を向上
- ✓(新規)はままつ健幸クラブ 13,008千円  
健康マイレージ機能を有したヘルスケアアプリ導入による市民の健康増進
- ✓(新規)市民に向けた野菜摂取量増加推進事業 1,151千円  
野菜摂取量を数値化するベジメータ測定器による生活習慣病予防の推進
- ✓(新規)HPVワクチンキャッチアップ接種事業 236,105千円  
積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人に対する接種機会の確保

## 3 安全・安心なまちづくり

### (1) 災害に強いまちづくり

- ✓地震対策推進事業 222,702千円  
既存建築物の倒壊等の防止、震災時の緊急交通の確保など
- ✓(新規)防災資機材維持管理調査研究事業 4,000千円  
防災倉庫の配置や備蓄品等の状況を分析し、効率的な体制整備、方針の構築
- ✓避難者生理用品備蓄事業 2,098千円  
発災による避難時に必要となる生理用品の備蓄
- ✓(新規)多言語による緊急情報提供体制構築事業 3,993千円  
外国人市民に対する多言語による緊急情報提供体制の整備
- ✓(新規)農業用ため池定期点検事業 2,520千円  
防災重点農業用ため池の決壊を未然に防ぐための定期点検の実施

### (2) 消防・救急体制の整備

- ✓消防指令センター再整備事業 758,772千円(債務1,929,781千円)  
システム調達準備 令和6年2月供用開始 総事業費約28億円
- ✓消防車両・救急自動車・消防団車両の更新 427,374千円  
高規格救急自動車4台、消防ポンプ自動車等3台、消防団車両7台
- ✓(新規)中消防署高台出張所建設事業 35,484千円  
老朽化した高台出張所を上下水道部敷地内に移転 令和8年供用開始予定
- ✓緊急消防援助隊全国合同訓練への参加 2,051千円  
総務省消防庁主催により静岡県で開催
- ✓消防団員及び水防団員報酬の改定 236,801千円  
災害が多発化・激甚化し、負担が増加している団員の処遇を改善

## 4 都市ブランドの確立

### (1) 都市の魅力向上と発信

- ✓ (新規) 市民オペラ開催事業 500千円  
令和6年のアクト開館30周年を機に創作オペラを制作し全国へ発信
- ✓ (新規) ブラインドサッカー大会開催事業 2,913千円  
ブラインドサッカー日本選手権大会の開催
- ✓ WRO (ワールド・ロボット・オリンピック) Japan2022決勝大会開催事業 3,000千円  
ロボット技術全国大会を開催し、地域産業に貢献できる人材を育成
- ✓ ビーチ・マリンスポーツ推進事業 174,631千円
  - ・ 江之島ビーチコート整備事業 165,000千円  
土壌改良要否確認にかかる調査実施のため、供用開始時期を見直し
  - ・ (新規) 三ヶ日地区基本構想策定事業 7,155千円  
マリンスポーツが盛んな三ヶ日地区整備の基本構想を策定
- ✓ (新規) クリエイティブシティブースター事業 2,595千円  
新たに創造的な活動に取り組む人材育成の推進
- ✓ (新規) 小中学生プロスポーツ観戦招待事業 1,263千円  
市内プロスポーツチーム試合観戦により、スポーツに対する関心を向上
- ✓ (新規) 文化財サポーター事業 481千円  
文化財保存、普及を担う市民ボランティアを育成

### (2) 浜松・浜名湖ブランドの確立

- ✓ 浜松まつり事業 57,200千円  
浜松最大のイベント浜松まつり開催により観光客を誘致し交流人口を拡大
- ✓ 家康プロジェクト推進事業 846,662千円  
大河ドラマ「どうする家康」の放送決定を契機とした観光客誘致
- ✓ デジタル国内誘客推進事業 206,698千円
  - ・ 観光キャンペーン事業 200,000千円  
国内誘客の推進のため、市内施設の宿泊予約に対するクーポンを発行
- ✓ インバウンド推進事業 73,590千円
  - ・ デジタルマーケティング推進事業 29,700千円  
入国規制解除後のインバウンド獲得に向けた動画プロモーション
  - ・ 外国人観光客送客助成事業 12,000千円
- ✓ フィルムコミッション推進事業 6,614千円
  - ・ (新規) 映像コンテンツを活用したプロモーション事業 2,600千円

- ✓シティプロモーション事業
  - ・(新規) YouTubeを活用した魅力発信事業 9,955千円
  - ・デジタルプロモーション事業 30,000千円
- ✓はままつフラワーパークNEXT50事業 23,355千円

### (3) 交流人口の創出、都市の最適化

- ✓中心市街地活性化施策調査研究事業 3,135千円
- ✓空き店舗利活用事業費補助金制度の見直し 5,500千円  
増加した空き店舗等の遊休不動産の利活用を促進
- ✓リノベーション推進事業 33,700千円  
都市部等の空き店舗、空き床等のリノベーションによる有効活用を支援
  - ・(新規) 浜松市エリアリノベーションサロン事業 4,970千円  
市内不動産事業者等がビジネスモデルを学ぶ機会を創出
- ✓(新規) 大河ドラマ関連まちなか活性化事業 3,190千円  
大河ドラマ「どうする家康」放送を契機とした中心市街地の活性化
- ✓西遠都市圏総合都市交通体系調査事業 49,158千円  
将来の都市構造を支える交通体系構築に向けたパーソントリップ調査の実施

## 5 デジタル・スマートシティ政策の推進

- ✓デジタル・スマートシティ推進事業 55,465千円
  - ・データ連携基盤整備運用事業 32,500千円  
データの流通や利活用によるイノベーションの創出
  - ・(新規) デジタル地域通貨研究事業 2,000千円  
デジタル地域通貨の導入可能性を調査・検討
- ✓浜松版MaaS推進事業 14,474千円
  - ・共助型地域交通等推進モデル事業 10,000千円  
モデル地区での共助型交通導入支援や他地域への展開に向けた調査研究
- ✓デジタル・ガバメント推進事業 29,657千円
  - ・(新規) ビジネスチャットツール導入事業 2,244千円
  - ・(新規) デジタル・ガバメント分野における人材育成事業 4,189千円
- ✓デジタル・マーケティング推進事業 5,569千円  
デジタル・マーケティングにかかる相談支援及び人材育成
- ✓(新規) システム標準化・共通化移行準備事業 95,462千円  
地方公共団体の基幹業務システム標準化に向けた準備・調査
- ✓行政手続きのオンライン化事業 13,574千円  
来庁せず行政手続き可能な環境を整備し利便性を向上

- ✓キャッシュレス決済導入事業 43,825千円  
協働センター等50施設へのキャッシュレス決済の導入
- ✓(新規)協働センター等公衆無線LAN整備事業  
121,648千円(2補105,626千円、当初16,022千円)  
協働センター等に公衆無線LANを整備し、デジタル化を推進
- ✓(新規)電子契約システム事業 1,730千円  
契約事務の効率化及び入札参加機会拡大のため、電子契約を試験導入
- ✓(新規)旅券電子申請導入事業 772千円  
国の旅券電子申請化対応のための環境整備 令和4年度末電子化予定
- ✓コンビニ及びスマートフォン決済による収納事業  
50,163千円(債務3,436千円)  
市税、国民健康保険料納付における電子マネーの種類を拡大
- ✓(新規)農政関係台帳統合事業 12,280千円  
農地情報等の一元化、タブレット型端末を配備しペーパーレス化を推進
- ✓(新規)土地改良財産管理台帳整備事業 39,000千円  
管理台帳を整備し、GISへの登録により土地改良財産の維持管理等を効率化
- ✓(新規)交通事故ワースト1脱出作戦DX化事業 30,000千円  
AI導入により交通事故の要因を分析し効率的な危険箇所対策を推進

## 6 持続可能な地域社会の形成

### (1) 次世代を見据えた地域コミュニティの形成

- ✓自治会等コミュニティ振興事業 41,974千円
  - ・地域施設管理運営事業 39,705千円  
伊佐見協働センター、三方原協働センターの管理運営を新たに委託
- ✓山里いきいき応援隊活動事業 54,460千円 隊員を3人増員
- ✓田舎暮らしお試し住宅事業 7,437千円  
既存お試し住宅の改修及び民間空き家を活用したお試し住宅制度の創設
- ✓中山間地域まちづくり事業 100,505千円
- ✓バス交通等対策助成事業 331,215千円
- ✓すみれの里づくり事業 1,906千円



## (2) 人と人とのつながりをつくる社会の形成

- ✓ 地域日本語教室の体制づくり推進事業 40,249千円
  - ・(新規) 地域日本語教育推進方針アクションプログラム策定
  - ・浜松型日本語学習プログラムの構築  
全国の自治体に先駆け、中級クラス(N3)対応プログラムを追加
- ✓ 外国人材活躍促進事業 11,826千円
  - ・外国人材活躍宣言事業所認定事業 2,811千円  
応募検討事業者にアドバイザーを事前に派遣
  - ・外国人材等日本語学習支援事業 9,015千円  
外国人材受入拡大のため外国人材活躍宣言認定事業所への補助額を増額
- ✓ (新規) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ啓発事業 2,107千円  
女性特有の健康に関する知識を啓発し女性が活躍できる環境づくりを促進
- ✓ (新規) 犯罪被害者等支援事業 7,901千円  
見舞金、転居費用支給により、犯罪被害者等を支援
- ✓ (新規) 防犯カメラ購入助成事業 12,400千円  
地域の自主的な防犯活動促進のため地区安全会議の防犯カメラ設置を支援
- ✓ コミュニティソーシャルワーカー配置支援事業 100,891千円  
CSWの配置人数 16人 1人増
- ✓ 中山間地域介護サービス利用支援事業 47,333千円
  - ・(新規) 中山間地域居宅介護支援確保事業 5,400千円  
佐久間・水窪区域外から居宅介護支援を実施した事業者に対する助成
- ✓ 介護人材確保対策事業 20,609千円
  - ・(新規) かいごTERAKOYA事業 5,000千円  
介護サービス事業所で職員の子供と近隣小学生の預かりサービスを実施

## (3) SDGsを原動力とした地方創生

- ✓ ごみ減量の推進 101,220千円
  - ・家庭用生ごみ処理機購入費補助事業 2,636千円  
生ごみ減量強化のため、対象世帯数を拡充
  - ・事業系一般廃棄物適正処理指導事業 9,373千円  
事業系一般廃棄物を不当に排出する事業者に対する指導を強化
- ✓ (新規) 再エネ・省エネ推進事業 345,231千円
  - ・(新規) ZEH導入支援事業 15,000千円  
ZEH新築等の導入を支援し、家庭からの二酸化炭素排出を削減
  - ・電気自動車普及啓発事業 7,956千円  
家庭での電気自動車の導入支援及び市の率先導入

- ・創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅推進事業 100,066千円  
スマートハウス化促進のため、対象設備に対する補助金を交付  
対象 蓄電池、V2H対応型充電設備、燃料電池など
- ・(新規)市有施設ZEB化推進事業 1,056千円  
市域の脱炭素化のため、市有施設のZEB化に向けた可能性調査の実施
- ・(新規)太陽光発電設備等導入可能性調査事業 10,000千円  
公共施設への計画的な太陽光発電設備等の導入に向けた可能性調査
- ・市有施設照明LED化推進事業 115,237千円
- ✓環境と共生するまちづくり推進事業 6,578千円
  - ・海洋プラスチックごみ対策事業 4,391千円
- ✓SDGs推進事業 9,289千円
  - ・(新規)こども未来国連会議への参加 2,100千円

#### (4) 立地適正化の推進

- ✓都市計画区域マスタープラン策定等事業 19,143千円  
土地利用方針等の調査検討、運用基準の見直しなど
- ✓(新規)都市防災推進事業 13,000千円  
防災都市づくり計画の策定により、防災を意識した都市づくりを推進
- ✓(新規)まちなか定住促進補助事業 40,000千円  
居住誘導区域への定住を促進し、賑わいあふれるまちづくりを推進
- ✓浜北中央北地区公共施設整備事業 147,755千円  
令和3~12年度 総事業費 24.8億円
- ✓(新規)高塚駅北第二公共団体区画整理事業及び関連整備事業 84,674千円  
令和4~13年度 総事業費 53.4億円

## ◆その他の主要事業

### 1 公共施設等の整備

#### (1) 文化・スポーツ関係施設

- ✓文化施設整備事業 180,509千円
  - ・アクトシティ浜松改修事業 176,869千円（債務43,082千円）  
改修基本設計、Aゾーン搬入口等雨水対策工事など
- ✓浜北文化センター大規模改修事業 46,839千円  
令和3年度の劣化調査及び修繕計画を基にした実施設計
- ✓スポーツ施設整備事業 236,437千円
  - ・浜松アリーナ空調設備改修工事等 118,930千円
  - ・天竜体育館大規模改修工事 15,121千円（債務431,184千円）
- ✓古橋廣之進記念浜松市総合水泳場（ToBiO）第2期更新事業  
233千円（債務34,741千円）  
令和6年1月末に更新期限となる施設の更新手法の検討
- ✓なゆた・浜北設備更新事業 340,255千円
- ✓中央図書館大規模改修事業 750,502千円  
令和4年8月開館予定 総事業費 約13億円
- ✓博物館リニューアル及び蜷塚遺跡再整備事業 15,867千円  
博物館リニューアル基本構想及び蜷塚遺跡整備基本計画の策定など
- ✓旧教育文化会館解体事業 6,991千円  
旧教育文化会館の解体に伴う実施設計
- ✓（新規）スケートボードパーク調査事業及び用品の購入 9,557千円  
スケートボード等の施設設置に向けた検討と利用環境の整備

#### (2) 福祉関係施設

- ✓福祉交流センター大規模改修事業 2,190,889千円  
令和4年8月供用開始 総事業費 約30億円
- ✓市立佐鳴台保育園移転新築事業 21,019千円  
令和6年3月移転予定 総事業費 約6億円

#### (3) 環境衛生施設

- ✓新清掃工場整備事業 7,317,001千円  
新清掃工場及び新破碎処理センターの建設 令和6年度供用開始予定
- ✓西部清掃工場更新事業 56,444千円  
西部清掃工場の代替施設の整備に向けた生活環境影響調査など

#### (4) 学校関係施設

- ✓学校施設の改修 2,465,112千円
  - ・小学校：改築工事2校（可美、神久呂）、仮設校舎リース1校（内野）
  - ・中学校：改築工事1校（西部）、空調設備改修工事 1校（高台）
- ✓学校施設長寿命化事業 846,393千円（2補143,927千円、当初702,466千円）  
管理諸室・給食室空調設備更新工事（小17校、中3校）など
- ✓水巻寮教職員住宅改築事業 215,127千円

#### (5) その他

- ✓公共建築物長寿命化推進事業 3,167,018千円  
小規模改修59施設、大規模改修18施設
- ✓庁舎等整備事業 439,603千円
- ✓総合産業展示館改修事業 820,772千円（債務1,261,700千円）  
令和3～5年度工事 令和5年度開館予定
- ✓浜松城公園整備事業 85,049千円  
園路改修、高木剪定など大河ドラマ館と一体的に整備
- ✓（新規）市営墓園・墓地及び納骨堂整備方針策定事業 4,983千円  
中沢墓園、三方原墓園、舞阪吹上墓地、船明墓地、納骨堂等の整備・維持  
管理に関する方針策定
- ✓中央卸売市場再整備基本構想策定事業  
10,095千円（中央卸売市場事業特別会計）
- ✓浜松医療センター新病院整備事業 8,553,510千円（病院事業会計）  
令和5年度まで新病院棟建設工事 令和6年1月開院予定

## 2 インフラ施設等の整備

### (1) 道路・街路・河川事業

23,942,152千円（2補2,636,286千円、当初21,305,866千円）

- ✓交通事故ワースト1脱出事業  
1,238,760千円（2補73,500千円、当初1,165,260千円）
- ✓橋りょう長寿命化事業  
2,417,850千円（2補79,000千円、当初2,338,850千円）
- ✓舗装長寿命化事業  
2,269,386千円（2補1,306,786千円、当初962,600千円）
- ✓三遠南信自動車道関連整備事業  
2,869,000千円（2補40,000千円、当初2,829,000千円）
- ✓スマートインターチェンジ関連整備事業 140,000千円

✓河川改良・維持修繕事業

1,613,906千円（2補90,000千円、当初1,523,906千円）

✓都市計画道路整備事業

552,000千円（2補52,000千円、当初500,000千円）

✓天竜川駅周辺整備事業

402,000千円（2補200,000千円、当初202,000千円）

✓小規模要望事業（道路・河川） 2,014,231千円

✓中規模要望事業（道路・河川） 1,886,016千円 など

(2) その他

✓浜松城公園長期整備構想推進事業 40,132千円

✓遠州灘海浜公園篠原地区関連事業 10,186千円

✓遠州鉄道八幡駅再整備事業 241,953千円

✓大平台地区地下構造物調査事業 40,909千円 など

3 その他

✓参議院議員通常選挙執行事業 324,409千円

✓統一地方選挙執行事業 225,358千円

✓区再編推進事業 6,760千円

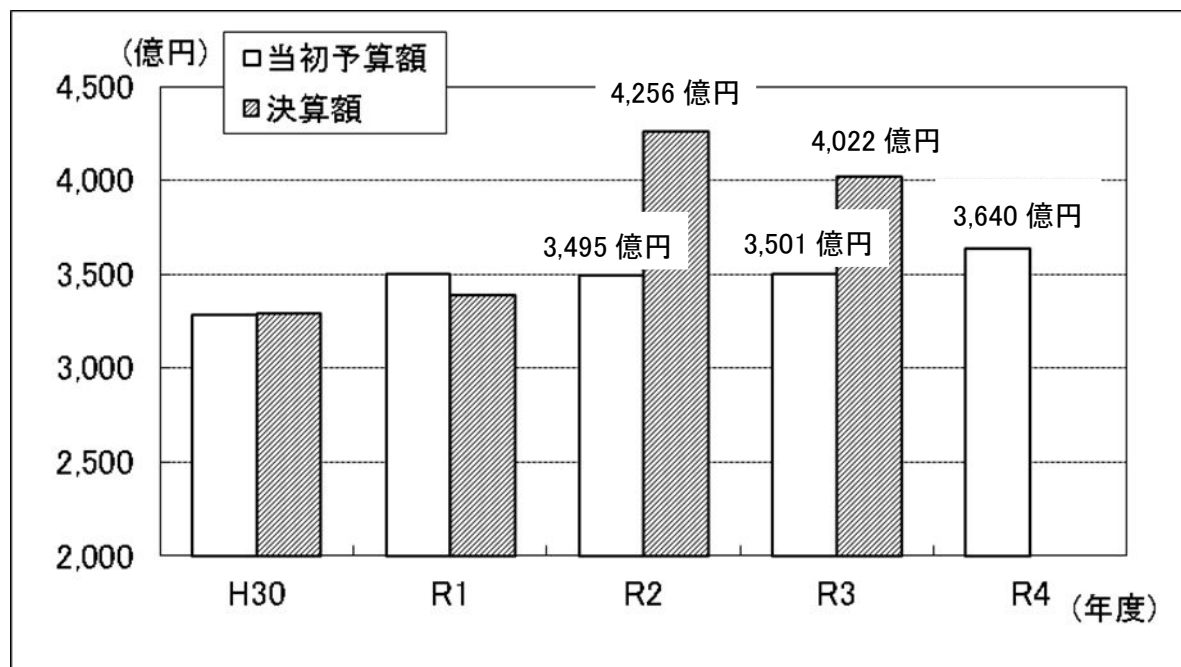
情報発信、区の名前の公募など

## 4 予算案の概要

### (1) 一般会計予算規模

一般会計 3,640 億円 (3年度 3,501 億円、139 億円の増、3.97%)

○一般会計当初予算額の推移



### (2) 一般会計歳入

#### ① 市税

1,469 億円 (3年度 1,347 億円、122 億円の増、9.06%)

- 個人市民税は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う所得の減少が限定的であったため、3年度最終見込と同等と見込み 53.9 億円の増
- 法人市民税は、企業収益の緩やかな回復を見込み 27.3 億円の増
- 固定資産税は、コロナ特例軽減措置の終了などにより 35.7 億円の増

○市税の内訳

(単位:千円、%)

区分	4年度 A	3年度 B	比較	
			増減 A-B	率
1 市民税	72,529,000	64,402,000	8,127,000	12.62
個人市民税	64,085,000	58,692,000	5,393,000	9.19
法人市民税	8,444,000	5,710,000	2,734,000	47.88
2 固定資産税	54,457,000	50,884,000	3,573,000	7.02
3 その他	19,914,000	19,414,000	500,000	2.58
計	146,900,000	134,700,000	12,200,000	9.06

## ② 地方譲与税・交付金

**345 億円（3年度 342 億円、3 億円の増、0.74%）**

- 地方特例交付金は、固定資産税等のコロナ特例軽減措置が終了することに伴い 15.4 億円の減
- 地方消費税交付金は、国の消費税収の増見込みから 2.9 億円の増

### ○譲与税・交付金の内訳

（単位：千円、%）

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 地方譲与税	3,714,000	3,548,000	166,000	4.68
うち森林環境譲与税	321,000	257,000	64,000	24.90
2 株式等譲渡所得割交付金	1,082,000	614,000	468,000	76.22
3 法人事業税交付金	1,957,000	1,630,000	327,000	20.06
4 地方消費税交付金	18,176,000	17,886,000	290,000	1.62
5 環境性能割交付金	735,000	584,000	151,000	25.86
6 軽油引取税交付金	5,802,000	5,671,000	131,000	2.31
7 地方特例交付金	1,077,000	2,617,000	△ 1,540,000	△ 58.85
8 その他交付金	1,910,000	1,649,000	261,000	15.83
計	34,453,000	34,199,000	254,000	0.74

## ③ 地方交付税

**普通交付税 250 億円（3年度 230 億円、20 億円の増、8.70%）**

**特別交付税 20 億円（3年度 20 億円、増減なし）**

- 普通交付税は、20億円増の250億円を見込む
- 臨時財政対策債 170億円（3年度 267億円、97億円の減）
- 臨時財政対策債を合算した実質的な普通交付税額は、市税の増収などにより77億円の減

### ○地方交付税の内訳

（単位：千円、%）

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 普通交付税	25,000,000	23,000,000	2,000,000	8.70
2 特別交付税	2,000,000	2,000,000	0	0.00
計	27,000,000	25,000,000	2,000,000	8.00

#### ④ 基金繰入金

102 億円（3 年度 131 億円、29 億円の減、△21.86%）

- 資産管理基金は、公共建築物長寿命化推進事業や借地の解消などに充当
- 商工業振興施設整備基金は、企業立地促進助成事業に充当
- 新型コロナウイルス感染症対策貸付金利子助成事業基金は、県経済変動対策貸付（新型コロナウイルス感染症対応枠）の利子助成事業に充当

#### ○基金繰入金の内訳

（単位：千円、%）

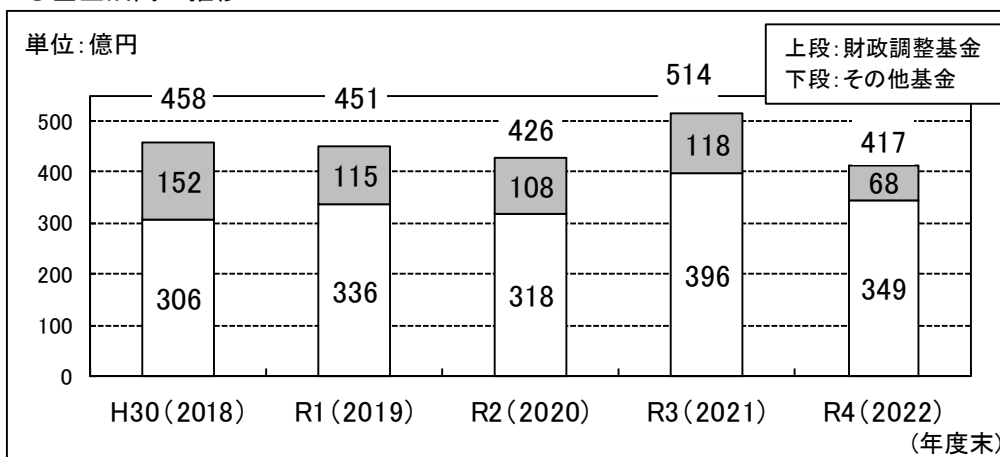
区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 財政調整基金	5,000,000	6,000,000	△ 1,000,000	△ 16.67
2 資産管理基金	1,777,718	1,824,911	△ 47,193	△ 2.59
3 商工業振興施設整備基金	1,705,653	2,212,858	△ 507,205	△ 22.92
4 新型コロナウイルス感染症対策貸付金利子助成事業基金	968,000	829,000	139,000	16.77
5 その他基金	773,413	2,218,237	△ 1,444,824	△ 65.13
計	10,224,784	13,085,006	△ 2,860,222	△ 21.86

#### ○基金残高

（単位：千円、%）

区 分	3年度末A	4年度			比 較	
		積立額	取崩額	年度末B	増減 B-A	率
1 財政調整基金	11,781,706	18,338	5,000,000	6,800,044	△ 4,981,662	△ 42.28
2 一般廃棄物処理施設整備事業基金	15,109,863	303	0	15,110,166	303	0.00
3 資産管理基金	9,509,654	161,419	1,777,718	7,893,355	△ 1,616,299	△ 17.00
4 商工業振興施設整備基金	4,916,107	12,760	1,705,653	3,223,214	△ 1,692,893	△ 34.44
5 その他基金	10,122,084	316,442	1,741,413	8,697,113	△ 1,424,971	△ 14.08
計	51,439,414	509,262	10,224,784	41,723,892	△ 9,715,522	△ 18.89

#### ○基金残高の推移



※令和3年度末基金残高は令和3年度2月補正後の残高見込



## ⑤ 市債

**358 億円（3 年度 419 億円、 61 億円の減、  $\Delta 14.70\%$ ）**

- 通常の市債は、廃棄物処理施設整備事業債の増などにより 35 億円の増
- 臨時財政対策債は、97 億円の減を見込む

### ○市債の内訳

（単位：千円、％）

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 通常の市債	18,762,700	15,227,900	3,534,800	23.21
2 臨時財政対策債	17,000,000	26,700,000	$\Delta$ 9,700,000	$\Delta$ 36.33
計	35,762,700	41,927,900	$\Delta$ 6,165,200	$\Delta$ 14.70

## (3) 一般会計歳出

### ① 義務的経費

**2,017 億円（3 年度 2,030 億円、 13 億円の減、  $\Delta 0.61\%$ ）**

- 一般会計の人件費は、令和 3 年度の給与改定による 6.0 億円の減などにより 7.6 億円の減。4 年度職員定数（一般・特別・企業会計）は 46 人増の 9,172 人、うち旧県費負担教職員相当分 4,052 人を除いた職員定数は 5,120 人
- 扶助費は、障害者・児自立支援給付事業 25.3 億円の増、私立保育所等助成事業 4.9 億円の増などにより 30.0 億円の増
- 公債費は、元金（満期一括償還積立金を含む）30.6 億円の減、利子 4.1 億円の減

### ○義務的経費の内訳

（単位：千円・％）

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 人件費	82,552,658	83,314,435	$\Delta$ 761,777	$\Delta$ 0.91
2 扶助費	82,221,301	79,217,783	3,003,518	3.79
3 公債費	36,946,327	40,419,885	$\Delta$ 3,473,558	$\Delta$ 8.59
計	201,720,286	202,952,103	$\Delta$ 1,231,817	$\Delta$ 0.61

## ② 投資的経費

**474 億円（3年度 419 億円、55 億円の増、12.96%）**

- 補助事業は、新清掃工場整備事業 54.0 億円の増、小中学校建設事業 21.2 億円の増、農産物生産振興事業 17.0 億円の減など
- 単独事業は、福祉施設運営事業（施設整備事業）14.5 億円の増、スポーツ施設整備事業 3.9 億円の減、西消防署庄内出張所建設事業 3.2 億円の皆減、道路防災事業 3.1 億円の減など

○投資的経費の内訳

（単位：千円、%）

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
1 補助事業	21,601,235	16,585,638	5,015,597	30.24
2 単独事業	20,922,909	20,916,276	6,633	0.03
3 国直轄事業負担金	1,862,000	1,446,000	416,000	28.77
4 災害復旧費	3,000,000	3,000,000	0	0.00
計	47,386,144	41,947,914	5,438,230	12.96

## ③ 維持補修費

**115 億円（3年度 99 億円、16 億円の増、16.55%）**

- 公共建築物長寿命化推進事業 9.1 億円の増、道路維持修繕事業（長寿命化推進単独事業）2.4 億円の増など

## ④ 物件費

**550 億円（3年度 484 億円、66 億円の増、13.63%）**

- 学校給食費管理事業 36.7 億円の増、シティプロモーション事業 8.4 億円の増、消防指令センター再整備事業 7.5 億円の増など

#### (4) 特別会計、企業会計

3,039 億円 (3 年度 2,933 億円、106 億円の増、3.63%)

- 病院事業は、新病院の建設工事の実施などにより 55.8 億円の増
- 介護保険事業は、要介護認定者数の増などにより 33.0 億円の増
- 国民健康保険事業は、1 人あたりの保険給付費の増などにより 22.4 億円の増
- 小型自動車競走事業は、レース開催日数の増に伴う売上収入の増などにより 13.7 億円の増

#### ○会計別内訳

(単位:千円、%)

区 分	4年度 A	3年度 B	比 較	
			増減 A-B	率
<b>1 特別会計</b>	<b>226,515,000</b>	<b>220,997,500</b>	<b>5,517,500</b>	<b>2.50</b>
①国民健康保険事業	73,955,000	71,716,000	2,239,000	3.12
②母子父子寡婦福祉資金貸付事業	221,000	186,000	35,000	18.82
③介護保険事業	74,437,000	71,141,000	3,296,000	4.63
④後期高齢者医療事業	11,526,000	10,489,000	1,037,000	9.89
⑤と畜場・市場事業	323,000	327,000	△ 4,000	△ 1.22
⑥農業集落排水事業	171,000	167,000	4,000	2.40
⑦中央卸売市場事業	734,000	632,000	102,000	16.14
⑧育英事業	75,000	74,500	500	0.67
⑨学童等災害共済事業	6,000	6,000	0	0.00
⑩小型自動車競走事業	16,690,000	15,325,000	1,365,000	8.91
⑪駐車場事業	376,000	376,000	0	0.00
⑫公債管理	48,001,000	50,512,000	△ 2,511,000	△ 4.97
○公共用地取得事業	-	46,000	△ 46,000	皆減
<b>2 企業会計</b>	<b>77,416,677</b>	<b>72,279,164</b>	<b>5,137,513</b>	<b>7.11</b>
①病院事業	18,279,920	12,698,118	5,581,802	43.96
②水道事業	20,679,223	20,982,492	△ 303,269	△ 1.45
③下水道事業	38,457,534	38,598,554	△ 141,020	△ 0.37
<b>計</b>	<b>303,931,677</b>	<b>293,276,664</b>	<b>10,655,013</b>	<b>3.63</b>

## 5 市債残高

4 年度末 4,462 億円、市民一人あたり市債残高 564 千円

(3 年度末見込み 4,452 億円、 10 億円の増)

- 全会計における単年度の元金ベースのプライマリーバランスは、10 億円の赤字
- 4 年度末の臨時財政対策債の残高は、1,325 億円で一般会計の約 5 割を占める

○ 中期財政計画の計画値

4 年度末残高 4,558 億円 (3 年度末残高 4,646 億円)

市民一人あたり市債残高 577 千円

(単位: 億円)

区 分	3年度 年度末 残高 A	4年度			年度末 残高 A-D
		元金償還 B	借入 C	プライマリー バランス D(B-C)	
一般会計	2,614	408	408	0	2,613
特別会計	17	2	0	2	15
企業会計	1,821	159	171	△ 12	1,833
計	4,452	569	579	△ 10	4,462
臨時財政対策債	1,354	199	170	29	1,325
一人あたり残高 (千円)	560	—	—	—	564

- ・令和3年度末市債残高は令和3年度2月補正後の残高見込み
- ・各残高は、満期時に一括して償還する市場公募債の償還準備のために行う減債基金への積立額を償還したものとみなしている

(参考) 中期財政計画における財政指標の目標

○一人あたり市債残高

平成 26 年度末見通しの 612 千円/人を令和 6 年度末までに 10%削減し、550 千円/人以下とする。

- ・一人あたり市債残高の削減目標を達成するため、一般会計、特別会計、企業会計において、計画期間を通じた市債の発行（地方債）及び償還（公債費）を管理
- ・市債の借入額を償還額以下に抑制し、元金ベースのプライマリーバランスを維持することにより市債残高を削減